

Oh!Me



この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています
滋賀ガイド www.gaido.jp

vol.414・4月26日・5月3日合併号 次号は5/10に発行します 毎週木曜発行

●Oh!Me 編集室/株式会社ヤマブラ:近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8872 FAX0748-34-8927
●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603 発行部数:100,000部
●発行/毎日新聞大阪本社開発宣伝部:大阪市北区梅田3-4-5

ギターの魅力 伝えたい 海外で活躍「滋賀県次世代文化賞」受賞

音楽界の名門、パリ国立高等音楽院に学び、数々の国際コンクールに入賞している松本大樹さん。将来を担う若手のアーティストに贈られる「滋賀県次世代文化賞」を受賞し、世界に羽ばたくギタリストとして期待を集めている。

2本使って 多彩な演奏

コンサートには2本のギターを持って臨む。曲によって、90年前に作られた古いギターと現代のものを使い分ける。スペインの曲は情熱的に、古典的な曲は繊細にと、奏法やテンションも変える。事前練習に十分な時間を取り、曲のイメージを思い切り膨らませる。どんな曲にするかわくわくしながら自分で組み立てていき、1日8時間以上も弾き続けるという。「クラシックギターはピアノが一番近く、1人でメロディが奏でられて、いろいろな音色が出せる小さなオーケストラ。自分



ギタリスト
素敵な人

松本大樹さん
(パリ在住・大津市出身・25歳)

で曲の弾き方を決められるところが大きな魅力です」

ふと触れた音色に魅せられ

父はトランペット、母はマンドリン奏者の音楽一家で、6歳からピアノを習い親しんできたが、ギターとの出会いは中学3年生のとき。家にあったクラシックギターを何気なく弾いてみたら、指の角度を少し変えるだけで繊細な音から重厚な音まで多彩な音色が出ることに感動した。自分に合っているような気がした。最初は自己流で弾いて

松本さんの留学先・パリの風景



美術館も多く、暮らしの中に芸術が溶け込んでいる雰囲気の中で練習できるのがいいですね」
毎日朝から晩まで練習に打ち込み、努力が実を結んでコリア国際ギターコンクールで3位、ネタニア国際ギターコンクールで名誉賞を受賞。国際的アーティストとして知られるようになった。

いたが、本格的に学びたくなり、レッスンに通うようになった。高校では軽音楽部でエレキギターを担当。05年、クラシックギターの専攻科があった高松短期大学に進学。翌年には滋賀県文化振興事業団のオーディションに合格して初のリサイタルを開催し、憧れのフランス留学が決まった。

留学中に 国際コンクール 入賞

07年、フランスの「ニース音楽院」に、10年からは名門「パリ国立高等音楽院」に留学。音楽院には14歳から30代前半まで幅広い年代の優秀な学生が世界各地から集まり、大いに刺激されたという。「パリは毎日身近なところでコンサートがあり、気軽に近所の人が集まってきます。



拍手喝采の帰国公演

これらの功績が認められ、昨年11月に新たに創設された「滋賀県次世代文化賞」を受賞した。今年3月、びわ湖ホールで開かれた「びわ湖・アートフェスティバル」での受賞記念リサイタルでは、難しい曲として知られるロドリゴ作曲「トッカータ」に挑戦し、拍手喝采を浴びた。「滋賀は良いホールがたくさんあるので各地でコンサートを開き、ギターの良い音を多くの人に知ってもらいたいです」

(取材・鎌山) 詳しくは www.gaido.jp/suteki

問い合わせ **しがぎん経済文化センター**
<http://www.keibun.co.jp>

滋賀生活情報紙「Oh!Me」はお近くの毎日新聞販売店からお届けしています。毎日新聞のご購読申し込みはフリーダイヤル **0120-468-012**



第29回 守山市民教養大学 もりやま市民カレッジ

まなび・よろこび・わかちあい

<p>第1講 7/8日 女優・エッセイスト 松居一代</p> <p>粘り強さは近江の特権</p>	<p>第2講 8/4日 芸人 間寛平</p> <p>アースマソンの裏側 すべて話します</p>	<p>第3講 9/30日 株式会社独立総合研究所 代表取締役社長 兼・首席研究員 青山繁晴</p> <p>祖国は甦る ～原子力災害、大震災、世界危機からこそ～</p>
<p>第4講 11/17日 腹話術師 いっこく堂 司会 丹羽てる美</p> <p>自分を信じて ※腹話術ショーではありません</p>	<p>第5講 12/16日 ファッション評論家・ シャンソン歌手 ピーコ</p> <p>片目を失って 見えてきたもの</p>	<p>[会場] 大ホール [時間] 13:15開場 / 14:00開講 ※各講演共通 [受講料] 9,500円 全席指定 全5講演セット [Pコード 987-692 / Lコード 55938] ※全日程同じ座席番号となります。</p>

6/9(土) 単独受講受付開始
各講演 **2,800円**
[Pコード 620-812(各講演共通)]
[Lコード: 第1講/55938、第2講/55941、第3講/55952、第4講/55953、第5講/55956]
※5講演セットチケットで定員に達した場合は、販売はありません。※座席は指定されたエリアとなり、セットチケットより後方となります。

第1講終了後残席がある場合、下記の価格にてセット販売を継続いたします。
[Pコード 各セット共通: 987-692]
●第1講終了後…以降4講演セット **7,600円** [Lコード 55941]
●第2講終了後…以降3講演セット **5,700円** [Lコード 55952]
●第3講終了後…以降2講演セット **3,800円** [Lコード 55953]
各講演翌日10:00より販売開始 (翌日が休館日の場合は、翌々日)

取り扱いフリーガイド
●守山市民ホール 077-583-2532
●キタレコード 077-582-3251
●駅前総合案内所 077-514-3765
●電子チケットぴあ 0570-02-9999
●ローソンチケット 0570-084-005
●LaLaツアーリスト 077-581-1095 (ららぽーと守山店)
●CNプレイガイド 0570-08-9999
●e+(イープラス) <http://eplus.jp/>

公益財団法人 守山市民文化体育振興事業団 **守山市民ホール** tel.077-583-2532 守山市三宅町125番地
●JR琵琶湖線にて 京都駅より守山駅まで新快速で約25分、JR守山駅西口バスのりより「杉江循環線」「守山市民ホール線」に下車。